

【沖縄・宮古島 小学校オンラインイベント開催】



皆さん「サシバ」という「猛禽類」を知っていますか？

サシバは、日本の本州で繁殖し越冬のために宮古島を経由してフィリピンや台湾など東南アジアへ南下していく鳥になります。

日本を含めて複数の国の自然が守らなければ、生き永らえることが出来ないその鳥も絶滅危惧種へ指定されています。

この度、渡りの中継地として重要な役割を果たす「宮古島」にて更に将来の自然や種を託す子供たちへ向け啓発を目的としたオンラインイベントを開催させていただきました。

また。お陰さまで、島を代表する2紙の新聞社の方にも取材をしていただきイベントを記事にいただきました。作品だけでなく、行っている活動自体を取り上げていただけることにも感謝しています。

【2年振り東京にて個展再開】



今回の目玉は世界一大きいフクロウであるシマフクロウの等身大飛翔画と共にサシバ保護の寄付を目的とした原画販売となりました。個展は、公共財団法人「日本自然保護協会」様にも応援をいただき盛況のなか無事に会を終了することができました。ご来場の皆様、コロナ対策ご協力いただき有難うございます。

【10月17日（日）国際サシバ（猛禽類）サミットにて活動の報告とお絵描きイベント開催】



今までの活動が評価され、お陰さまで10月16日・17日 沖縄の宮古島にて開催される「国際サシバサミット」にて、活動報告と共に子供たち向けにお絵描きイベントを開催させていただけることになりました。「絵は言葉の壁を超える」この言葉を信じ継続をしてきました。その言葉を証明するためにも世界の子供たちに向け楽しいイベントを開催させていただきます。一般の方もご参加可能です。ご関心があれば「国際サシバサミット」で検索してみてください。